



私が制作した推しの作品は、「OSi(石紙)」である。作品タイトルのOSi(石紙)は、元素記号のO(酸素)とSi(ケイ素)の組み合わせである。石は、主にこの二つの元素で作られた鉱物で構成され、遥か昔から人々が道具や武器、建造物などに用いてきた素材であり、我々が住む地球は、別名「石の惑星」と呼ばれている。OSi(石紙)は、神奈川県小田原にある江之浦測候所の「石畳」を実際にデジタル拓本したデータを用い、私が関わる“CO2削減のための循環プロジェクト”による廃棄繊維をアップサイクルしたCCF製の和紙(コットンペーパー)と、ペイントには膠(にかわ)を原料とした墨で制作している。拓本した石畳は、様々な場所から移設された古いもので、無数の人々が踏み重ね摩耗し徐々に形を変えている。この石畳と、アップサイクルされた和紙と、古典的な画材である墨を融合させ、新たな素材として循環することが、この作品のコンセプトである。